

食品のリスクを考えるワークショップ（山口県宇部市）～食品添加物について～
参加者アンケート集計結果

参加者数	:	39
アンケート回収数	:	34

あなたご自身のことについてお聞かせください。

①性別

回答内容	件数	割合
男性	1	2.9%
女性	30	88.2%
無回答	3	8.8%
計	34	100.0%

②年齢

回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	0	0.0%
30歳代	0	0.0%
40歳代	1	2.9%
50歳代	4	11.8%
60歳代	18	52.9%
70歳代以上	11	32.4%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

③職業（立場）

回答内容	件数	割合
①消費者団体	22	64.7%
②主婦・学生・無職	8	23.5%
③生産者	2	5.9%
④食品関連事業者・団体	0	0.0%
⑤マスコミ	0	0.0%
⑥行政（自治体職員，独法職員）	0	0.0%
⑦食品関連研究・教育機関	1	2.9%
⑧その他	1	2.9%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

その他（）

20 地消連	
--------	--

④意見交換会情報入手手段

回答内容	件数	割合
食品安全委員会HP	0	0.0%
自治体からのご案内資料	10	29.4%
食品安全委員会メルマガ	1	2.9%
関係者からのご案内資料	14	41.2%
知人からの紹介	4	11.8%
その他	4	11.8%
無回答	1	2.9%
計	34	100.0%

その他（）

消費者団体	
消費者の会からの誘い	
宇部日報を見て	

⑤「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか？

回答内容	件数	割合
強くそう思う	15	44.1%
ややそう思う	17	50.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
全くそう思わない	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	2	5.9%
計	34	100.0%

問2. 本日のワークショップについて

① ワークショップに参加した目的

回答内容	件数	割合
①食品添加物について理解を深めたかったから	19	59.4%
②食品添加物について自分の意見や考えを話したかったから	1	3.1%
③他の参加者の意見や考えを聞きたかったから	8	25.0%
④これまでにない取組で面白そうだったから	0	0.0%
⑤少人数で相互対話に関心があったから	0	0.0%
⑥国、自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから	3	9.4%
⑦その他	1	3.1%
無回答		0.0%
計	32	100.0%

⑦その他（）

参加要請

② どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	3	8.8%
②ほぼ満足	22	64.7%
③あまり満足できなかった	7	20.6%
④まったく満足できなかった	0	0.0%
⑤どちらでもない	0	0.0%
無回答	2	5.9%
計	34	100.0%

③ ③、④、⑤と答えた方に伺います。

満足できなかった点（具体的に）

事前に私なりにもっと勉強して、疑問を持って臨むべきだったと思う。細菌は食品が多様化し、我々消費者も情報に目を向け賢い消費者になるよう努力したいと思います。

添加物の名前が知りたかった。
保存、甘味料、着色料、香料の名称。

食品添加物はリスク評価、表示一元化等の変更等もっと深く聞きたかった。

情報の提供部分がもう少しといった感じです。

情報提供のタイムが少なすぎる。

情報の知らせ方、学習会を各地で開いて欲しい。一度の学習会では理解の出来ない部分もあった。

一日の食事の中、どれ程の加工品を食べているかということだが、私の家では漬け物を始め日常の食事の材料は農産物の生産、又生産されたものを調理、鶏は卵又廃鶏は自分で処理調理牛肉豚肉等は固まりをかけて調理して食べている。最近の夏の気温が高く、梅干し、味噌など（漬け物もそうだが）大きい冷蔵庫が必要になってくる。

問3. 本日のワークショップについてどう思われたか？

回答内容	件数	割合
①評価する	6	17.6%
②まあまあ評価する	20	58.8%
③あまり評価しない	1	2.9%
④まったく評価しない	0	0.0%
無回答	7	20.6%
計	34	100.0%

理由

ワークショップ形式で楽しく学習することができた。
どういふことがあるかよく分からないまま誘われてきました。新聞を見て自分から参加された方の貴重な御意見も聴いてあげるべきでしたね。
自由に意見を出しますが、まとめが難しい。時間を取るようだ。学びの姿勢で参加した人を大切にしたい。過激な発言はいさめると良かったと残念です。みんなで尊重しながら学んでいきたい。よろしくご指導ください。
たくさんの人の意見が聞けて良かったと思います。
人の意見を聞くことができる。
グループでの情報交換で他の人の想い、考え方が共有できた。内閣府・県の実組が分かりやすかった。
ポイントのもっていき方がむずかしすぎる。ワークショップの練習でしかなかった感じがする。
他の人の意見が聞けるから。
一人一人の意見が出しやすかった。みんなの思っていることが分かって良かった。
聞くということは一番大切な生き方。
人それぞれの意見が聞けて参考になりました。
まず第一の知ることから始めなければならないが、その第一歩とするのに十分な動機付けとなる内容と雰囲気があったと思う。
食品添加物について、誰も大きな関心を持っています。
参加したそれぞれの消費者がやはり添加物に大いに疑問を持っていると思った。行政に対する意見、もう少し添加物について踏み込んだ情報の提供かと思ったが、その為大いに期待はずれであった。
なかなか意見がでなかったが、いろんな話が聞けて良かった。
男性と若い女性が少なすぎる。もっとリスクについて、広報・広聴を！！

問4. 意見交換会の進め方について、意見交換会の全体の印象を通じて感じた印象は？

i. 意見交換会の開催手続きは適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	3	8.8%
②そう思う	24	70.6%
③あまりそう思わない	5	14.7%
④そう思わない	1	2.9%
無回答	1	2.9%
計	34	100.0%

ii. 食品安全委員会の情報提供は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	2	5.9%
②そう思う	26	76.5%
③あまりそう思わない	3	8.8%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	3	8.8%
計	34	100.0%

iii. 山口県の情報提供は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	11.8%
②そう思う	27	79.4%
③あまりそう思わない	1	2.9%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	2	5.9%
計	34	100.0%

iv. 意見交換の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	5	14.7%
②そう思う	24	70.6%
③あまりそう思わない	1	2.9%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	4	11.8%
計	34	100.0%

v. 意見交換時に回答者は質問にきちんと回答していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	11.8%
②そう思う	17	50.0%
③あまりそう思わない	5	14.7%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	8	23.5%
計	34	100.0%

vi. 食品添加物について参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	5	14.7%
②そう思う	19	55.9%
③あまりそう思わない	5	14.7%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	5	14.7%
計	34	100.0%

vii. 自分の食生活に今回のワークショップで知った内容はいかせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	17.6%
②そう思う	24	70.6%
③あまりそう思わない	1	2.9%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	3	8.8%
計	34	100.0%

viii. グループワークの中で、他の参加者の意見を聞き、話をする事は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	35.3%
②そう思う	18	52.9%
③あまりそう思わない	2	5.9%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	2	5.9%
計	34	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見や感想をお書き下さい

何時も何か事件があつてからの処置になるが、もっと行政は転ばぬ先の杖で許可されるまでに目配りをして欲しい。
厚いときの午後の開催としては、時間が長すぎると思います。
熱中症が問題となっている時期でもあるし、集中力も続きません？

今日はよりお勉強になりました。今後とも勉強したいと思います。宜敷お願いします。ありがとうございました。

企画は良かったようですが、13時から3時間半は強行軍すぎると思います。脳の働く時間は余り長くしても効果が無く、疲れて健康被害が心配です。新聞で開催を知り、参加された方は非常に珍しく（失礼）熱心で感心な方と思いますが、このような方を無視しないよう、有効に勉強してもらいたいと考えます。参加者（受講生）にもう少し意見や要望を出させたら良かった。

C班の発表について、もう一人後から出てきて、自分の考えを長々と喋られていましたが、あれは司会者が止めるべきでしたよ。また来年も開催されるのであれば、このワークショップをサイエンスカフェ形式にして終了時間も短くして欲しい。今日は4時半終了で長すぎたと思う。時間厳守！

近年、ネット上で情報を得ることが出来るので、このようなワークショップの開催は、行政の改正があった時くらいでいいと思います。

リスク0の生活はできない。消費者としての行動が課題である。時間の厳守をして欲しい。午後からのワークショップの時間を4時までにして欲しい。

消費者に広く知ってもらうための手立てを考えて欲しい。よくホームページでと言われるが、高齢者の多い田舎ではそれは無理だと思います。

一般公募で参加された方の82歳の意見を言われた方にとても敬意を表します。最後までで意見を言わせてもらいたかったし、聞きたかった。5分10分オーバーしても皆で学び愛なので、打ち切るようなことをしないで欲しかった。

内容が盛りだくさんで時間が足りない感がありました。回を重ねてくだされば内容を詳しく掘り下げることができるのでは・・・。

学習時間が長すぎると思いました。

それぞれの持つ食品の原料、加工食品、本当の味はどうか、今の子供達は本物の味を知らず成長する。これは不幸なことだと思う。やはり本物の味、本当においしいものとは何か、まず大人がそれを知る、食べる、本物は値が高い物が多いが無駄な食品の廃棄率を考えれば国民の健康を第一に考えた場合、安い物をたくさん食べないよう、良い物を適量食べるよう国民的課題として。